

69期生

# 1年学年だより

豊中市立第五中学校 2021年3月8日(月) No.24



## こうえんかい 講演会 「誕生学」がありました!

3/4(木)に講演会がありました。澤田貴美子さん(誕生学協会)がこられて命の誕生やおなかの中の赤ちゃんの頑張り、出産のビデオなどわかりやすくお話をいただきました。小学校のときにも同じような話を聞いたことがあった人が多く、その時はどこか他人事のように感じていた人も、今回は中学生になり、自分事にとらえてしっかりお話を聞いていました。みんなの感想を一部ですが載せましたのでご覧ください。



### ～ お話の内容 ～



- 命の始まり 『地球は何才?』『命は続いている』
- 胎児(おなかの赤ちゃん)の成長 『受精卵0.1mm』『赤ちゃん平均50cm 3000g』
- 出産について 『おなかの中の赤ちゃんのしていること』『赤ちゃんは賢い!』  
『出産時の赤ちゃんの頑張り』『産道を通るとき』
- DVD視聴 『出産シーン』『赤ちゃんの泣き声』
- 第二次性徴 『ホルモンの分泌』『身体の変化』
- 性ってなんだろう『LGBTQ』
- 自分を大切に『プライベートゾーン』



### <感想の一部>

- ・自分が生まれてくるまでに両親はもちろん、お医者さんや看護師さんが手伝ってくれて今生きてるんだなと思うと関わってくれた人に感謝の気持ちがあります。赤ちゃんのことだけでなく、人間の生き方や人間の大切さについても学ぶことができたのでよかったです。今日はありがとうございました。とても良い勉強になりました。
- ・講演会がきっかけとなり、女子と男子のことをお互い知って、よりよい日本になってほしいなと思いました。
- ・LGBTQの話が印象に残っていて人それぞれの幸せの形があるので、その人が幸せならばそれでいいと思います。
- ・コロナ禍の中、貴重な時間を使って教えていただきありがとうございました。あらためて生命の大切さを知りました。今日の話聞いて自分が思ったことは、自分自身を大切に自分なりに生きようと思いました。
- ・赤ちゃんが産まれるときに、お母さんだけが頑張っていると思っていましたが、赤ちゃんもおなかの中を頭を使って産まれてくると聞いて、赤ちゃんってすごいなと思いました。また、赤ちゃんへのスキンシップも大事だと思いました。LGBTQで受け入れてくれない場合、一人で背負うのはとても辛いなと思いました。だからそんな人がいたらその人に寄り添ってあげたいです。
- ・これからも自分の命を大切に、次の命につながるように頑張っていきたいです。
- ・親にきつい言い方をした時期があったけど、これからは感謝の思いをもって生きていきたいです。
- ・地球はたくさんの命でつながっていて、自分もたくさんの人に愛され、支えられてきたんだなと改めて実感しました。だからこそ、その大切な命、自分の体は自分で守らなければならないと思ったし、将来、大切な人ができたら、お互いを尊重し合える関係を築けたらいいなと思いました。
- ・出産のビデオを見て、赤ちゃんが産まれてくる時のみんなの喜びがすごく伝わったし、自分も嬉しくなって涙が出そうになりました。『この世にいらない人はいない』と聞いて、悩んでいたこともあったけど少し元気が出たし、ここにいてもいいんだと安心しました。
- ・今回の澤田さんのお話を聞いて命がとても大切であることや、親への気持ちをしっかり考えることができました。
- ・一番驚いたのは、赤ちゃんはちゃんと考えて産まれてくるんだと知れたことです。
- ・小学校でもお話を聞いたことがありましたが他人事のような感じで聞いていました。でも今回はその時よりも自分のことのように話を聞くことができたし、今回聞いた話が自分にとってとても大切なことだと思えました。
- ・命が誕生して0.1mmから今まで大きくなれるということはすごいことで、奇跡が合わさってできているんだなと思いました。だから、自分も他人のことも大切にしなければいけません。澤田さんがおっしゃっていたように『自分なんか…』でなく、必ずどこかに自分の存在に救われている人がいる、自分がした行動に感謝してくれる人がいる、だから自分の生きている意味は必ずあるという話が一番印象に残っています。
- ・ビデオで赤ちゃんの泣き声を聞いたとき、何とも言えない気持ちのような、どこか安心する、幸せな気持ちになりました。自分が親になった時はたくさんの愛情を注いで赤ちゃんを育てていきたいです。
- ・自分の体も他人の体も大切にしようと思ってて感じました。
- ・こんなにお母さんは苦勞して産んでくれたと思ったら、感謝しかないです。だから僕は結婚して子どもができたらできるかぎりサポートして澤田さんが言ってくださったことを全力で頑張っていきたいです。
- ・人の命も自分の命も大切に、しっかり生きようと思いました。それは親への恩返しで、親が命を懸けて産んでくれたからです。そして、自分も一生懸命に産まれてきたからです。

澤田さん、貴重なお話、ありがとうございました。